



レセプションでは、両市長らによるだるまの目入れが行われました



だるまの絵付けを披露



ステージイベントでは、来場者が一緒に歌う場面も

高崎祭り in 台湾

問/農林課 ☎027-321-1261

高崎産の農産物加工品などをPRするイベント「高崎祭り」を、10月25日～27日に台湾の台南市で開催しました。同イベントは、台湾への輸出の可能性を探り、本市の農産物などの販路拡大とブランド力の向上を目的としたもので、今回初めて実施。イベントでは、ウメシロップやナシのジャムなど農産物加工品の販売や冷たいおきりこみの試食、そば打ちや和菓子の練り切りの実演などが行われました。来場者からは「果樹や野菜を使ったジュースが濃厚でおいしかった」など、称賛する声が多く聞かれました。

25日にはオープニングイベントとレセプションを開催。本市や台南市の関係者、台南市の菓子や旅行の組合関係者などが出席し交流を深めました。台南市の黄偉哲市長は「高崎の皆さんが来るのを楽しみにしていました」と話し、富岡市長は「農産物などの販売ルートを開拓する第一歩になった。両市がさらに交流できるようにしていきたい」とあいさつ。ステージイベントでは、高崎第九合唱団による合唱や松本梅嶺さん・藤本能巳さんによる三味線の演奏が行われると大きな拍手が送られ、会場は大いに盛り上がりました。



訪問企業での意見交換会



本市の出展ブース



来場者に技術をアピール

高崎ものづくり海外フェア

問/産業政策課 ☎027-321-1255

市内企業の海外販路の開拓やビジネス機会の創出支援を行う「高崎ものづくり海外フェア」。今年度は、10月24日・25日に初めて台湾で開催しました。同時開催の「高崎祭り」のレセプション会場に、精密機械や板金加工、ロケット部品などのものづくり企業6社が出展。現地のものづくり企業などに対し、技術や製品を紹介しました。

また、現地の自動車部品製造会社や台北市で行われた機械金属技術の国際展示会「IMT2024 TAIWAN」なども訪問。意見の交換や商談を行いました。

農産物加工品やものづくりなど、高崎の食や農産物、ものづくりなどをさまざまな方法で国内外へアピールしています。今回は、10月25日～27日に台湾で開催した、「高崎の農産物加工品などをPRするイベント」高崎祭り」と市内企業の海外販路開拓の支援などを行う「高崎ものづくり海外フェア」について紹介します。

海外に高崎の魅力を発信しました

農産物加工品やものづくりなど

高崎国際オープン

フォトレポート

国際テニス連盟 (ITF) が管轄する女子ワールド・テニス・ツアーの大会「高崎国際オープン」が、11月18日～24日に清水善造メモリアルテニスコートで開催されました。各国の選手の熱いプレーを観戦しに、延べ約4,300人が来場。24日に行われた決勝戦では、シングルスは伊藤あおい選手が、ダブルスは清水綾乃選手（倉賀野中学校出身）と小堀桃子選手のペアがそれぞれ戦いを制し、優勝を手にしました。本大会初優勝を飾った清水選手は「地元での開催ということで、たくさんの方の応援に力をもらって優勝できました」と喜びを語りました。



ダブルス優勝 清水綾乃選手(左)と小堀桃子選手



シングルス優勝 伊藤あおい選手(左)とプレゼンターの伊達公子さん



参加者と打ち合いを楽しむ、男子テニス元日本代表の伊藤竜馬さん(右から2番目)

歓迎レセプションを開催しました

11月18日に、選手や協賛企業などの関係者を招いて、ホテルサンコー(吉井町岩崎)で歓迎レセプションを開催しました。

レセプションが始まると、富岡賢治市長と日本テニス協会の山西健一郎会長があいさつ。その後選手を代表し、倉賀野中学校出身の清水綾乃選手が「感謝の気持ちを持ってプレーし、大会を盛り上げられるように頑張ります」と笑顔であいさつしました。

参加者は各国の選手と記念撮影をしたり笑顔で談笑したりと、交流を深めていました。

